

Data Server 移行手順

1. はじめに

本手順書はT&D Data Server/THERMO RECORDER DATA SERVERの移行手順の説明資料です。

旧環境からデータをバックアップし、新環境にデータをリストアすることにより、継続して利用できることを目的とします。主に以下のケースを想定しています。

- [THERMO RECORDER DATA SERVER](#)から[T&D Data Server](#)へ移行する
- 古いPCから新しいPCへ移行する
- OSをクリーンインストールし、T&D Data Serverを入れ直す

2. 前提条件について

- 現在古いバージョンを利用している場合、ご利用のPCが最新の動作環境を満たしているか、ご確認ください。
- 移行作業中に機器に記録された現在値/記録データは、移行作業完了後に機器から自動送信されます。
- 移行作業中に発生した警報は、移行完了後に発報されます。
- 自動送信先(IPアドレスやポート番号)が変わらない場合、機器の設定変更は不要です。

移行スケジュールについて

エンドレスモードで、記録間隔が秒単位のロガーがある場合。移行作業に時間がかかると、作業中に古い記録データが上書きされ、ロガー内の古い記録データが消失する場合があります。

余裕をもった移行スケジュールをたてるか、対象のロガーに対して手動(USB接続など)で記録データを吸い上げることをご検討ください。

フルデータになるまでの時間

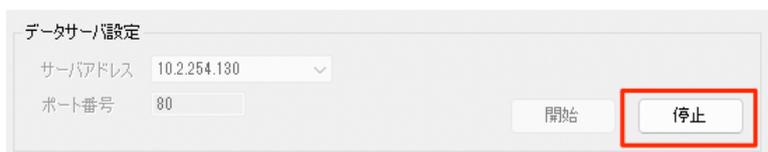
記録間隔	期間	
	RTRS15(H)	RTRS-14(H)/-14N(H)/-14WB(H)
1秒	8時間20分	2時間13分
2秒	16時間40分	4時間26分
5秒	1日17時間40分	11時間06分
10秒	3日11時間20分	22時間13分
15秒	5日5時間	1日9時間20分
20秒	6日22時間40分	1日20時間26分
30秒	10日10時間	2日18時間40分
1分	20日20時間	5日13時間20分
2分	41日16時間	11日2時間40分
5分	104日4時間	27日18時間40分
10分	208日8時間	55日13時間20分
15分	312日12時間	83日8時間00分
20分	416日16時間	111日2時間40分
30分	625日	166日16時間00分
60分	1250日	333日8時間00分

3. バックアップ手順

手動でバックアップする手順について説明します。
旧環境のData Serverに対して、以下の作業を実施してください。

Step1: Data Serverを停止します。

[管理画面]→[停止]ボタンをクリックします。



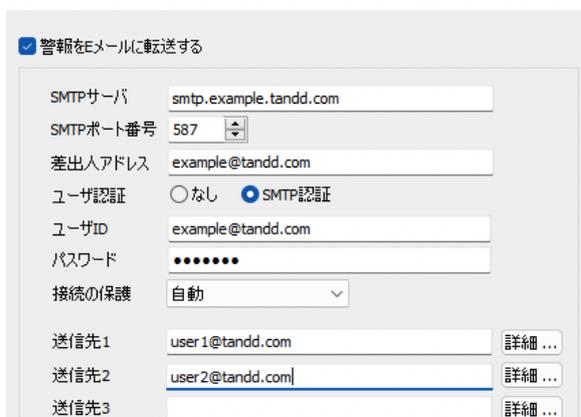
Step2: 各種設定をメモします。

[ファイル保存設定]/[警報メール設定]/[バックアップ]

リストア作業時、このメモした内容を元に手動で再設定する必要があります。
スクリーンショットを撮るなどして、事前に確認してください。メール送信時のパスワードが不明な場合は、プロバイダ等の接続資料や、ネットワーク管理者に確認してください。



警報メール設定



Step3: Data Serverを終了します。

[管理画面]→[終了]ボタンをクリックします。



Step4: 以下のフォルダをコピーし、外部媒体などに保存します。

- "TandD Corp/HttpDataSrvSys"又は"ESPEC MIC Corp/HttpDataSrvSys"以下のフォルダ
- [ファイル保存設定][バックアップ]設定で上記以外のフォルダを指定している場合、そのフォルダもバックアップする。

参考: Data Serverの既定のデータフォルダ

("TandD Corp/HttpDataSrvSys"又は"ESPEC MIC Corp/HttpDataSrvSys"以下)

ファイル種別	既定のフォルダ/ファイル	管理画面での設定箇所
記録データファイル(TRZ形式)	HttpDataSrvSys¥Record¥ (※)	[ファイル保存設定]
データベース(本体)	HttpDataSrvSys¥Database¥DataServer. db3	なし(変更不可)
データベース(バックアップ)	HttpDataSrvSys¥Database¥Backup¥	[バックアップ]-[バックアップ]-バックアップ先
アーカイブデータ (TRZ)	HttpDataSrvSys¥Archive¥	[バックアップ]-[アーカイブ]-アーカイブ先
ログモニタ	HttpDataSrvSys¥LogMonitor¥	なし(変更不可)

※ Data Serverのバージョンによっては、" Documents¥TandD Corp" または" Documents¥ESPEC MIC Corp" 直下に設定されている事があります。

4. リストア手順

新環境に、バックアップした内容を元にリストアする手順を示します。
新環境のData Serverに対して、以下の作業を実施してください。

Step1: (THERMO RECORDER DATA SERVER利用ユーザーの方のみ)

新環境と旧環境が同一のPCの場合、THERMO RECORDER DATA SERVERをアンインストールします。
(T&D Data ServerとTHERMO RECORDER DATA SERVERを、同じPCで動作させることはできません)

Step2: T&D Data Serverをインストールします。

以下のサイトから最新版のアプリをダウンロードできます。

<https://www.monitoring.especmic.co.jp/software/dataserver>

Step3: [T&D Data Server 管理画面]を起動し、[システム終了]を選択し終了します。

管理画面を起動することにより、TandD Corp¥HttpDataSrvSysフォルダが作成します。

[開始]ボタンをクリックしないでください。以後の作業でバックアップデータからデータをリストアするので、開始して機器からのデータを受信すると、その間のデータはData Serverに残りません。

T&D Data Server 管理画面

データサーバ設定

サーバアドレス 10.2.254.130

ポート番号 80

開始 停止

データサーバ

ログモニタ

ファイル保存設定...

警報メール設定...

機器の管理...

バックアップ...

ログモニタ表示

サーバーはまだ起動していない

次回バックアップ時刻 2023/02/08 02:00'00

コンピュータがスリープ状態にならないようにする

バージョン情報 ヘルプ

タスクトレイへ格納 システムを終了

Step4: バックアップしたデータを、以下のフォルダにコピーします。

(1) TandD Corp¥HttpDataSrvSysフォルダ以下にファイルをコピーする。

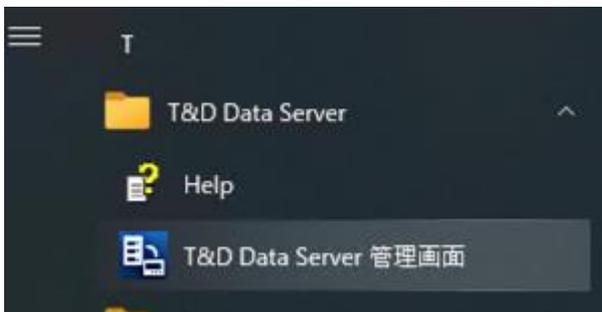
- Database(上書き)
- LogMonitor(新規)

(2) 旧環境[ファイル保存設定][バックアップ]設定で、初期設定とは違う場所にファイルを保存していた場合は、そのフォルダのデータを、新環境のPCで保存したい場所にコピーしてください。

注意

HttpDataSrvSysフォルダ直下の、拡張子.datのファイル、PluginSettings.txtファイルなど、**上記手順にないファイルをコピーしないでください。**

Step5: Data Serverを起動し、[T&D Data Server管理画面]を表示します。



[開始]ボタンをクリックしないでください。

Step6: 警報メールの設定などを手動で設定します。

バックアップ手順Step2. でメモした内容を元に再設定してください。
警報メール機能を利用している場合、送信テストもここで実施してください。

データサーバ設定

サーバアドレス 10.2.254.130
ポート番号 80

開始 停止

データサーバ 停止
ログモニタ 動作中

次回バックアップ時刻 2023/02/08 02:00'00

コンピュータがスリープ状態にならないようにする

バージョン情報 ヘルプ

タスクトレイへ格納 システムの終了

ファイル保存設定...
警報メール設定...
機器の管理...
バックアップ...
ログモニタ表示

警報メール設定 ×

警報をEメールに転送する

SMTPサーバ smtp.example.tandd.com
SMTPポート番号 587
差出人アドレス example@tandd.com
ユーザ認証 なし SMTP認証
ユーザID example@tandd.com
パスワード ●●●●●●
接続の保護 自動

送信先1 user1@tandd.com 詳細...
送信先2 user2@tandd.com 詳細...
送信先3 詳細...

Step7: サーバアドレス/ポート番号を、旧環境と同じ設定にします。

T&D Data Server 管理画面

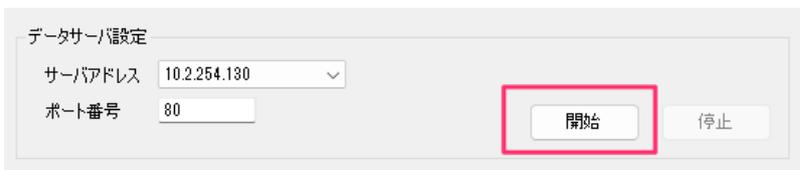
データサーバ設定

サーバアドレス 10.2.254.130
ポート番号 80

開始 停止

Step8: [管理画面]から[開始]をクリックし、サーバー機能を開始します。

T&D Data Server 管理画面



データサーバ設定

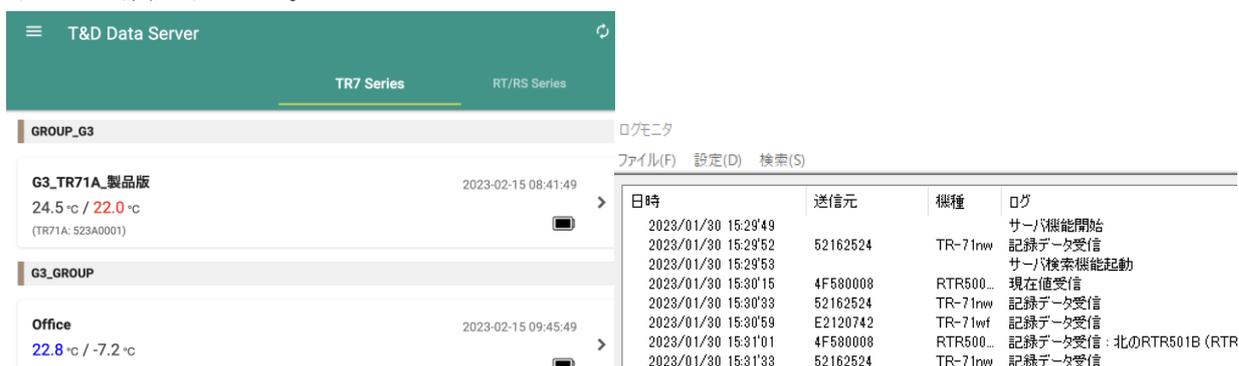
サーバアドレス 10.2.254.130

ポート番号 80

開始 停止

Step9: Webブラウザや、ログモニタを起動し、機器からのデータが受信されていることを確認します。

移行作業後に機器からデータが送信されていること、移行前のデータが引き続き閲覧可能かどうかなどをご確認ください。



T&D Data Server

TR7 Series RT/RS Series

GROUP_G3

G3_TR71A_製品版 2023-02-15 08:41:49

24.5℃ / 22.0℃

(TR71A: 523A0001)

G3_GROUP

Office 2023-02-15 09:45:49

22.8℃ / -7.2℃

ログモニタ

ファイル(F) 設定(D) 検索(S)

日時	送信元	機種	ログ
2023/01/30 15:29'49			サーバ機能開始
2023/01/30 15:29'52	52162524	TR-71rw	記録データ受信
2023/01/30 15:29'53			サーバ検索機能起動
2023/01/30 15:30'15	4F580008	RTR500...	現在値受信
2023/01/30 15:30'33	52162524	TR-71rw	記録データ受信
2023/01/30 15:30'59	E2120742	TR-71wf	記録データ受信
2023/01/30 15:31'01	4F580008	RTR500...	記録データ受信: 北のRTR501B (RTR
2023/01/30 15:31'33	52162524	TR-71rw	記録データ受信

Step10: (THERMO RECORDER DATA SERVERから移行したユーザーのみ:任意)

新環境での正常動作が確認できたら、THERMO RECORDER DATA SERVERのデータフォルダを削除します。

- "ESPEC MIC Corp/HttpDataSrvSys"以下のフォルダ